

# 今年の夏も平和を願う活動を行いました

よどがわ生協は「よりよき生活と平和のために」を掲げ、「戦争に反対する生協」として、さまざまな平和の取り組みを行っています。今年の夏も平和への呼びかけとして、講演会やヒロシマピースツアーを実施しました。



## ヒロシマ・ピースツアー2013を実施しました

8月5日(日)～6日(火) 場所: 広島

日本生協連主催の『ヒロシマ・ピースツアー2013』に、組合員さんとご家族10人と事務局3人の計13人が参加しました。



みやこ

**1日目** 午前中は、日本生協連の「ピースアクション」にて、大人は「新聞記者から見た被爆の実相」、お子さんはよどがわ生協元理事の矢野美耶子さんによる「アニメと被爆の証言」に参加しました。

午後からは『ヒロシマ虹のひろば』に参加し、被爆者の証言を聞いたり、イベントブースにて全国の生協・諸団体と平和について交流を行いました。よどがわ生協も毎年行っている『キャンドルナイト～平和の願い～』(今年は12月21日(土)予定)のご紹介ブースを出展し、来場者のお子さんにペットボトルキャンドルに平和へのメッセージを書いてもらいました。

その後、平和記念資料館を見学し、被爆者の遺品や被爆の惨状を示す写真や資料などを見学しました。

**2日目** 広島市原爆死没者慰霊式と平和祈念式に参加しました。式典後は日本生協連による平和記念公園内の碑めぐりに参加し、被爆したアオキリ、広島平和都市記念碑、原爆の子の像、原爆ドームなどを見学しました。

午後は、オタフクソース工場を訪れ、お好み焼きの歴史や材料などのお話を聞き、ソースの工場ラインを見学しました。

## 参加者の声

矢野さんの話は、娘も私もとても心を打ち、娘は涙していました。戦時中でも子どもたちは楽しみを見だし、日常生活を送っていたのが、あの一瞬ですべてを失い、目の前で家族や友人が死んでゆく地獄絵図を見ました。生き延びて学校に行っても、罪悪感だけが残り、向き合えなかったというのが、本当に悲しかった。

「戦争をしてはいけない」ということを「改めて」思いました。戦争というのは一部の人がもうかるビジネスで、ほかの人は戦場で戦うために、若い男性は兵士になり、天皇のためと死んでいったりするので、考えるだけでふるえてしまいます。ふるえる理由は子どものときから「天皇のために死ぬ」や、「死ぬことはめいよである」などと、親から強制的に教えられるからです。さらに戦争は「未来のある若者をつぎつぎと殺される同然の所に、「死んでこい」といかにされてしまう...」などの現状なので、絶対にしてはいけないと改めて実感しました。これからの日本や世界がどうなるかや、原水爆・核のはい絶は、ほくら(今の子ども)にかかっていると思います。(中学1年生)

## 伊藤真氏による平和・憲法を考える講演会を開催

7月27日(土) 場所: 新大阪丸ビル別館

伊藤真氏(弁護士・伊藤塾塾長)による講演会「いま、憲法について考える」を開催し、128人の参加がありました。一票の不平等の問題から、改憲論議をする前に立憲主義を知ること



いま、憲法について考える



の大切さ、「憲法」と「法律」の違い、自民党改憲草案と現憲法との違いなどをわかりやすくお話ししていただきました。参加者には、憲法についてあらためて考えるきっかけとなる講演となりました。

### 伊藤真氏のプロフィール

1958年東京生まれ。弁護士、法学館法律事務所所長、伊藤塾(法律資格の受験指導校)塾長、法学館憲法研究所所長

## 参加者の声

参院選が終わった後での講演会でしたが、自民党の憲法改正についてよくわかりました。これからの行く末をしっかりと確認していきたいと思えます。

自衛隊や憲法9条の大切さがよくわかりました。

憲法を変えることの問題点を様々な観点からわかりやすく話していただきました。無関心していると憲法を変えられ、いつの間にか「戦争をする国」になってしまいます。戦争放棄や基本的人権を守り、生存権をうたった憲法は世界に誇れるものであり、しっかりと守っていかなければならないものであることを再認識しました。

お母さんたちがニュースを見て「どうして?」とか怒っているのを見て、今日まで意味がわからなかったけど、お話を聞いて人を物と考えるような悲しい人がいるんだということがわかりました。これからはそういう人が減るように協力していきたいです。(中学生)

揺るぎない信念としてどんな名目であれ、戦争は絶対にしてはならないという思いは一緒です。憲法と法律の違いは本当に目からウロコでした。非常にわかりやすいお話でした。著作もぜひ読んでみたいと思います。

「憲法ってこんなだった?」を学習しお世話。文字・文章の読みとき方がよくわかっていなかったのが、自分の考え方が浅かったこともわかり、とても勉強できた。もっと若い人たちに学習する機会を広げてほしい。(うちの中1息子が説得して連れてくればよかった...)

## 岩手ボランティアバス募集中!!

1度参加した方もぜひ!!

**募集定員** 各定員20人

(応募者多数の場合は抽選し、当落は後日郵送にてご連絡します)

**参加費** お1人 8,700円

(宿泊費、現地での食事代、ボランティア保険700円を含む)

**参加条件** 組合員、および同居かつ同世帯の家族

家族での複数名参加可。(中学生以上の方)

※ボランティアの内容は、仮設住宅の屋外清掃や家内清掃、畑作業、炊き出しなど現地での要請に基づいて活動します。

※集合場所・持ち物などの詳細は、別途参加者にご案内します。

※天候不順により中止する場合があります。

※終了後、レポートの提出をお願いします。



【ボランティア日程(予定)】(3泊4日(車中2泊))

**1日目** バルコブ本部前(JR京橋駅より徒歩5分)集合(午後6時)

(バスで移動、車中泊)

**2日目** 岩手10時頃着、ボランティア活動、被災地視察

(夜は宿舎泊)

**3日目** ボランティア活動 ▶▶▶ **4日目** バルコブ本部前到着

(夕方、バスで現地発、車中泊) (午前9時頃予定、解散)

	実施予定日	申し込み締切日
13回目	12/28(土)～12/31(火)	11/22(金)
14回目	2014年 3/21(金)～3/24(月)	2/21(金)
15回目	2014年 3/28(金)～3/31(月)	2/28(金)

くわしくは下記までお問い合わせください。

お申込み・お問い合わせは **組編部** ☎06-6319-5619 (月～金 9～17時)

## 募金活動報告 (9月20日現在)

東北支援募金 **1,223,500円** 募金方法 ▶ カンパ欄1416番に個数(100円単位)を記入。

今後も募金にご協力をお願いいたします

共同企画 おおさかバルコブ・ならコブ 大阪よどがわ市民生活協同組合

## 震災支援レポート

1人でも多くの人に来てほしい...

岩手県大槌町では、今でも毎月11日にダイバーが海で行方不明者の捜索を行っています。何もなかった海まで続く草原。街があったなんて疑うほどの光景がそこにあります。まだまだ「人の手」の支援が必要で、岩手ボランティアバスへの参加を、この日よりお待ちしています。



## 10月総代学習会のご案内

総代学習会では、上期の(よどがわ)事業・活動の到達と下期の課題を中心に理事会が報告・説明を行い、総代の皆さんから意見・要望をお聞きします。また、「産地・取引先と組合員とのつながりを深める」をテーマに、取引先・生産者の方をお招きして学習会を行います。下記の日程で予定しており、総代の方には後日くわしいご案内をお届けいたします。また組合員さんでしたらどなたでも参加できますので、参加ご希望の方は組編部までお問い合わせください。

日程・会場一覧 \*時間はいずれも10:00～12:00

日程(10月)	会場	参加取引先
15日(火)	淀川 淀川区区センター	サラダコスモ(農産)
16日(水)	摂津 摂津市立コミュニティプラザ	紀ノ川農協(農産)
17日(木)	箕面 みのお市民活動センター	大山乳業(ヨーグルト)
18日(金)	高槻 生涯学習センター	タイバナナ(バナナ)
19日(土)	豊中 とよなか男女共同参画推進センター	紀ノ川農協(農産)
21日(月)	茨木 茨木クリエイティブセンター	おかもと酪農協(牛乳)
22日(火)	池田 池田市立池田駅前北会館	後藤卵卵場(卵)
23日(水)	豊能・能勢 豊能町立西公民館	クラブコスメチックス(化粧品)
24日(木)	茨木 茨木クリエイティブセンター	豆紀(納豆)
25日(金)	西淀川 西淀川区民会館(エルモ西淀川)	アマタケ(鶏肉)
26日(土)	東淀川 東淀川区民会館	コープクリーン(洗剤)
27日(日)	高槻 高槻現代劇場(市民会館)	井ゲタ竹内(もずく)
28日(月)	茨木 茨木市福祉会館(オークシアター)	アマタケ(鶏肉)
29日(火)	吹田 ディオス北千里	ダイマツ(水産)
30日(水)	茨木 茨木クリエイティブセンター	ダイマツ(水産)
31日(木)	豊中 千里公民館(コラボ)	豆紀(納豆)
11月1日(金)	吹田 吹田さんくすホール	イサミ(牛肉)
11月2日(土)		クラブコスメチックス(化粧品)
11月3日(日)		サラダコスモ(農産)

お問合せ・連絡先 ▶ 組編部 ☎06-6319-5619 (月～金 9～17時)